

G-MIST(ジーミスト)は新製法の次亜塩素酸水

製法特許
取得
第6230079号

G-MIST とは？

主成分である次亜塩素酸水は漂白剤や消毒用アルコールの代わりとして使えます。
強力な消臭力で即効性があり、幅広い細菌やウイルスに有効、残留性が無いため、動植物に害を及ぼす恐れもなく、どんな場所でも安心・安全にご使用いただけます。
薄めて使う漂白剤より約80倍の除菌力がある次亜塩素酸水はこれからの除菌スタイルを一変します。

安全に安心して使える！

確かな除菌力と消臭力を持ち、更に残留性がない(反応すると水になる)ため、どんな現場でも安心してご使用することが出来ます。噴霧も安心して使用可能。また、通常保存出来ない次亜塩素酸水を特殊製法により長期保存可能にしました。

高い除菌力！

外部機関の試験結果では、「ノロウイルス(ネコカリシウイルス)」「インフルエンザウイルス」を接触した瞬間99.9%死滅させ、「大腸菌」「黄色ブドウ球菌」「サルモネラ菌」「白癬菌」でも10秒後、菌の検出せずという結果を得ています。



知っていましたか？

ほとんどのアルコール系殺菌剤では、ノロウイルスを殺菌できません。
厚生労働省は、確実に殺菌できる次亜塩素酸を推奨しています。
ジーミストなら、安全に除菌・消臭ができ衛生管理を行う事が出来ます。
食中毒・ノロウイルス対策で大切なことは直接触れる部分を徹底的に除菌する意識を変えることが大切。

インフルエンザウイルス	効果実証	(株)信州セラミックス
ノロウイルス(ネコカリシウイルス)	効果実証	(株)信州セラミックス
大腸菌	効果実証	(社)京都微生物研究所
黄色ブドウ球菌	効果実証	(社)京都微生物研究所
サルモネラ菌	効果実証	(社)京都微生物研究所
白癬菌	効果実証	(社)京都微生物研究所
食品添加物と同等	効果実証	三和薬品工業(株)
長期安全性	効果実証	三和薬品工業(株)

次亜塩素酸水(G-MIST)と次亜塩素酸ナトリウムの違い

一般的に台所等で除菌や漂白に使われる漂白剤は「次亜塩素酸ナトリウム」が使われています。
「次亜塩素酸水」も「次亜塩素酸ナトリウム」も除菌効果がある点では同じですが、同じ「次亜塩素酸」という名称が付いていてもまったく異なるもので、次亜塩素酸ナトリウムは水酸化ナトリウム水溶液に塩素を加えて作られます。
次亜塩素酸ナトリウムを使った塩素系漂白剤のパッケージには必ず「**まぜるな危険**」という注意書きがあるように、酸性洗剤と一緒に使うと**有害な塩素ガス**が発生するために取扱いには注意が必要です。強アルカリ性で残留性があるため皮膚への影響も強く、素手で扱うと手荒れを起し、当然G-MISTのように空間噴霧はできません。
対して次亜塩素酸水(G-MIST)は弱酸性で皮膚に優しく、有機物に触れるとすぐに失活してただの水に戻るため人体への影響もありません。



Gミストは10年前の工事現場消臭除菌に始まり、弊社はもともと清掃業で、作業現場の除菌消臭を行うために数年前から次亜塩素酸水を使用していました。その除菌消臭効果が話題になり、インバウンドで外国人観光客が増えたホテルや交通機関の臭いの問題を解決、公共トイレや喫煙所の消臭、病院や介護の現場でもカートに噴霧器を載せて空間に次亜塩素酸水を噴霧しており、様々な現場の除菌消臭作業として使われています。



ご利用の皆様へ

新型コロナウイルスに対する代替消毒方法の有効性評価に関する検討委員会の第4回委員会での報告では、次亜塩素酸水の新型コロナウイルスに対する効果検証試験は国立感染症研究所と北里大学で実施していますが、一定の効果が見られる、引き続き検証をしております。ただし、今般のニュースでも騒がれていることは、次亜塩素酸ナトリウムとの混在的な見方をされ、また次亜塩素酸水も電解式ではすぐに濃度が落ちてしまう問題からでした。
空中噴霧においても、消毒液ではないGミストの安全性は根拠が示されており、特許を取得し、安全を実証されている次亜塩素酸水は、市販の次亜塩素酸水とは違いがあります。
またこのNewsLetterで説明をしていきたいと考えております。
安心してご使用いただき、安全な日常生活を楽しんでいただけたら幸いです！

Gミストは、既に80万L以上、業務用として環境清掃・空間衛生として使われていますが、人体への影響に対しての報告は1件もございません。他社の電解式次亜塩素酸水等とは製法が違い、特許製品としての品質があります。